

どげんなっとうと？

オープンイノベーションの中で

問 町の魅力や稼ぐ力といった新たな付加価値創出のため、オープンイノベーション戦略推進事業が進められており、現在の拠点となるセンターの建設が進んでいます。

まち・ひと・しごと創生総合戦略で、人口減少問題に取り組む基本的視点として、「若い世代が町内で就労できる環境の整備」等の3点があげられ



白水 勝元 議員

ています。

当町は空港から近い、自然環境に恵まれている等の特徴をふまえて大都市圏から情報企業等の支店、サテライトオフィスの誘致をご検討いただきたい。

先進事例では徳島県の美波町や三好町、また兵庫県、静岡県等IT企業が地方に集まりだしています。

答 平山 まちづくり課長

平成29年2月に総務省からサテライトオフィスモデル事業の募集があり、須恵町でも検討を重ねました。

サテライトオフィスの誘致には、さまざまな要件が課せられるほ

か、高速プロードバンド環境の整備やコンサル料などに多額の費用がかかります。

須恵町では、IT企業に限定せず、「稼ぐ」といった観点からも、オープンイノベーション事業に取り組む方針を固めたところです。

答 中嶋町長

全国で、オープンイノベーション事業を実施している「町」は数少なく、難しい事業ではあります。しかし、須恵町には企業組合が組織されている等、オープンイノベーションに取り組みやすい環境にあると思います。

サテライトオフィスの利点も取り入れながら、事業を進めていきたいと考えています。



建設中のオープンイノベーションセンター（平成29年9月完成予定）

サテライトオフィス
企業または団体の本拠から離れた所に設置されたオフィスのこと。

町長報告 中嶋裕史 町長

これからの事業



中嶋 裕史 町長

（総務省の受託事業）業務改革モデルプロジェクト事業

この事業を活用して、業務のアウトソーシング（外部委託）や電算業務効率化の可能性等を検討していきたいと考えています。

2ページに詳しく掲載しています。

須恵町PR事業

昨年度に引き続き事業を展開しています。

4月に開催された「つつじ祭り」では、商工会と連携して郷ひろみさん（須恵町出身）のコンサート招待券の抽選を企画し、多数の応募がありました。町内外問わず多

くの方に足を運んでいただき、町の魅力を広くPRすることができたいと思います。

また、現在、各課担当者でプロジェクトチームをつくり、養生みそのPRに取り組んでいます。木工品や竹細工も合わせ、各課の連携を密にし、事業のさらなる拡充を図っていききたいと考えます。

公共施設等総合管理計画

須恵町で人口増が続く要因のひとつとして、公共施設やインフラ整備により住民ニーズに対応してきたことが考えられます。

しかし、これらの施設等は将来、改修や建て替えに多額の費用を要するため、長期的な視点で効率的・効果的にマネジメントを行うための指針として「須恵町公共施設等総合管理計画」を策定しました。

推進委員会を設置して計画を進めていきます。

教育行政報告 安河内文彦 教育長

ありがとうの感謝の心を



安河内 文彦 教育長

平成28年度の主な取り組み

○不登校児童生徒適応指導教室「やまももルーム」開設

支援員1日2人体制で、180日間開室。今後、専属のスクールカウンセラーを配置して、より専門的な支援体制を整えます。

○子どもの居場所づくり事業

保育コーディネーターおよびシルーバー人材センター会員による児童預かり（夏・冬・春休みの長期休業期間）を実施しました。

○オアシス運動

地域、学校等の協力を得て実施しました。29年度から、横断歩道で停車していただいた運転手への

「ありがとうございました」の言葉や「あいさつ日本一」を目指した活動など、年々拡大しています。

○アザレア幼児園の開園

待機児童解消に向けて保育士の確保に取り組み、29年度はさらに定員を増員することができました。

29年度の主な新規事業

○登下校情報把握システム「ツイタもん」導入

児童のカバンにつけたタグにより、登下校の情報が記録されます。

○外国語教育の推進

32年度の学習指導要領改定に伴い、小学校で英語が教科となることを受け、第二小学校を外国語教育推進校として支援します。

○立志式の実施

中学2年生を対象に、望ましい勤労観・職業観を身につけ、地域社会の一員として自分の将来や生き方を考え主体的に進路を切り開くことを狙いとして実施します。